

ぱねるでいすかつしよん とうだんしゃぶろふいーる
パネルディスカッション 登壇者プロフィール

1日目(いちにちめ)



ぱねりすと
パネリスト 1

あおき よしふみ し
青木 佳史 氏

おおさかべんごしかいこうれいしゃ しょうがいしゃそごうしえん せん た ーうんえいいん にちべんれんこうれいしゃ
 大阪弁護士会高齢者・障害者総合支援センター運営委員、日弁連高齢者・
 しょうがいしゃけんりしえんせん た ーふくせんた ーちゆうべんごしかい けんりようごかつどう じゅうじ
 障害者権利支援センター副センター長等弁護士会の権利擁護活動に從事。
 せいねんこうけんせいでりようそくしんせんもんかいかいざいん ほうせいしんざいかいみんほうせいねんこうけんかんけい ぶか
 成年後見制度利用促進専門家会議委員、法制審議会民法(成年後見関係)部会
 委員や大阪府地域連携NW協議会専門相談員等権利擁護の公職を歴任、障害者
 じりつしえんほういけんせしやう きん ぐる ーぶてきしょうがいしゃざやくたいこがけいしやうせしやうたう たんとう
 自立支援法違憲訴訟、サン・グループ知的障害者虐待国家賠償訴訟等を担当。



ぱねりすと
パネリスト 2

せきや なおとし
関哉 直人 氏

べんごし ふどうさんかんでいし せきや ほうりつじむしょ
 弁護士、不動産鑑定士。関哉法律事務所。
 ぜんこくゆうせいほごほうびがいべんごだんとうきょうべんごだんちよう にちべんれんしやうがい ひと たい きべつ
 全国優生保護法被害弁護団東京弁護団長。日弁連障害のある人に対する差別
 きんしん ほうりつ かん とくべつふかいぜんぶがひちようちよよ きやう しょうがいしんご
 を禁止する法律に関する特別部会前部会長。著書に「今日からできる障害者雇
 用」(弘文堂・共編著、2016年)、「Q & A 障害者差別解消法」(生活書院・
 共著、2016年)など。



ぱねりすと
パネリスト 3

おおかわ たかし し
大川 貴志 氏

よこはまし ろう そだ ご よこはましな い ちてきしょうがいじどうにゆうしよせつ にゆうしよく ちてきしやう
 横浜市で生まれ、育つ。その後、横浜市内の知的障害児童入所施設に入職し知的障
 がいとうじや かか やく ねん じどうしせつきんむ へ げんざい しやかふくしほうじんじどう
 害当事者に関わるようになる。約5年の児童施設勤務を経て現在の社会福祉法人同
 あいまい にゆうしよく せいじんじゆうしよせつ しゆうらうしえんじきやうしよ やく ねん きんむ せいしんせつ
 愛会へ入職し成人入所施設、就労支援事業所で約20年の勤務をする。成人施設で
 きやうごうじどうしやうがい じようじや かかわ じつせん しやかふくしほうじんじどうあいかい
 は強度行動障害の状態に陥った当事者との関りを実践する。社会福祉法人同愛会
 どうかつしせつちやう ひるぼとうかつしちやう へ げんざい ほうじんほんぶしえんりよくこうじゆうせいしんしつほいぞく
 統括施設長、てらん広場統括所長を経て、現在は法人本部支援力向上推進室配属。



ぱねりすと
パネリスト 4

ならざき まゆみ し
奈良崎 真弓 氏

ほんにんかつどうだんたい ーごう かいちやう ねん びーぶる ふあーすと かつどうさん
 本人活動団体「にじいろでGO!」の会長。1998年のピープルファースト活動参
 かい こう ぜんにほんて いくせいかい ほんにんかつどうねつとわーくづく いん あじあたい
 加以降、全日本をつなぐ育成会の本人活動ネットワーク作り委員、アジア大
 かい こくさいいん じやいか かつどう たい まれーしあ ほんもん せいりよくき かつどう
 会の国際委員、JICAの活動でタイ・マレーシア訪問など、精力的に活動を
 おこな ないかふふ かながわけん よこはまし しやう しゃさく いいん づと
 行っている。内閣府や神奈川県、横浜市などで障がい者施策の委員を務める。
 ねん せつりつ
 2016年に「にじいろでGO!」を設立。



こーでいねーたー
コーディネーター

さい たかのり し
崔 榮繁 氏

ねん かながわけんらう そだ わせだいがくほうがくそつぎやうご かんこく そうる
 1966年、神奈川県生まれ育ち。早稲田大学法学部卒業後、韓国のソウル
 だいがくだいがいん りゆうがく こくさいほうせんこう ねん でいーびーあいけんりよごせんたー
 大学大学院に留学(国際法専攻)。1999年にDPI権利擁護センターの
 すたっふ げんざい とくていひ えいり かつどうほうじんじえとーびーあいにほんかいぎさちやうほさ
 スタッフとなり、現在は特定非営利活動法人DPI日本会議議長補佐。
 げんしんく どりつぎやうせいほうじんじえとる あじあけいざいけんきゆうしよけんきゆうかいかい ぶけんきゆういん
 現職のほか、独立行政法人JETROアジア経済研究所研究会外部研究員、
 さがみじよだいがく とうきやうだいがくひじやうきんこうし かんさいだいがくきやくいんきやうじゆ
 相模女子大学、東京大学非常勤講師。関西大学客員教授。

2日目(ふつかめ)



ぱねりすと
パネリスト 1

ながた ゆう し
永田 祐 氏

ほうかつてき しえんたいせい こうちく ちゆうしん ちいきふくし ちいきほうかつ け あ すいしん
 包括的な支援体制の構築を中心に、地域福祉や地域包括ケアの推進について
 けんきゆう おこな げんぼ じつせんしや かつたが おこな じつせんけんきゆう せいりよくてい おこな
 研究を行う。現場の実践者の方々と行う実践研究を精力的に行い、また、社会
 ふくしとして せいねんこうけんかどう とくく せいねんこうけんせいでりようそくしんせんもんか かいぎ
 福祉士として成年後見活動にも取り組む。成年後見制度利用促進専門家会議、
 ちいききやうせいしやかい あ かつたけんとうかいぎこうせいん。
 地域共生社会の在り方検討会議構成員。



ぱねりすと
パネリスト 2

おおや りょうせい し
雄谷 良成 氏

かなざわだいがくそつぎやうご せいねんかいかいきやうりよくたい ども に かきやうわこく ふにん しょうがいふくしじどう
 金沢大学卒業後、青年海外協力隊でドミニカ共和国に赴任。障害福祉指導
 しやくてい たすざい さいだんほうじんふんだししおん おーさか どもにかきやうわこく いりようか
 者育成に携わる。財団法人フンダシオン・オーサカ(ドミニカ共和国、医療過
 ぎやうせいけんしせつ せん た ーちやう
 疎地病院建設)センター長。
 きこく ーほつこくしんぶんしや へん げんざい しやかふくしほうじん ぶつしえん りじちやうこうえきさいだんほうじん
 帰国後、北国新聞社を経て、現在は社会福祉法人 佛子園 理事長公益社団法人
 せいねんかいかいきやうりよくきやうかい じよか かいちやうにちれんしゆうこうざん れんじゆうしじゆうしよく つと
 青年海外協力協会(JOCA)会長、日蓮宗 普善山蓮昌寺住職を務める。



ぱねりすと
パネリスト 3

やまもと ちえ し
山本 千恵 氏

かながわけんふくしこ きこきやうせいけんとうきやうかながわけんにゆうちやうご こうえきさいだんほうじん
 神奈川県福祉子どもみらい局共生担当局長。神奈川県入庁後、公益財団法人
 ふくしさいだん けんしゆうけん ふくしこ きこきやうりよくきやうかい とうきよく
 さわやか福祉財団への研修派遣、福祉子どもみらい局高齢福祉課長、同局
 ふくしごちやう れんじゆう けん ふくしきやうせい たすざい ねん かつ げんしよく
 福祉部長を歴任するなど、県の福祉行政に携わり、2024年4月より現職。



こーでいねーたー
コーディネーター

ひらの たかゆき し
平野 隆之 氏

にほんふくしだいがくけんりようごけんきゆうせんたーちやう えぬびーおーほうじんしえんしーりじ
 日本福祉大学権利擁護研究センター長・NPO法人CLC理事。
 こういけい けんりようごしえんせん た ー けいかくくてい ちゆうかきかん うんえい きやうりよく
 広域の権利擁護支援センターの計画策定や中核機関の運営に協力。
 ちよしよきやうちゆうけんりようご いしけつていしえん ほう ふくし きやうどう みねる ずあしほう
 著書:共著『権利擁護がわかる意思決定支援:法と福祉の協働』(ミネルヴァ書房)
 たんちよ ちいさくくしま ね じめんと ひやうかてきしゆう じゆうそくてきしえんたいせいせいび ほうほう
 単著:『地域福祉マネジメントと評価の思考 - 重層的支援体制整備の方法』
 ゆうひかく
 (有斐閣)など

